

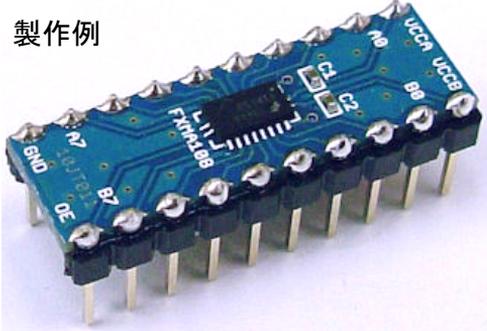
FXMA108使用

1x10細ピンヘッダ2本付属

2電源8ビット幅双方向 ロジックレベル変換モジュール

3ステート出力・自動方向切り替え機能付き

製作例



最新の高性能マイコンやFPGAなどの低電圧デバイスに最適な高性能双方向ロジックレベル変換IC“FXMA108”を専用の変換基板に実装しました。スルーホール部分をルータ加工することで、ユニバーサル基板等に直接ハンダ付け可能となっています。もちろん、ピンヘッダや連結ピン等を使用することも可能です。写真は、付属の1x10細ピンヘッダを2つ実装したものです。

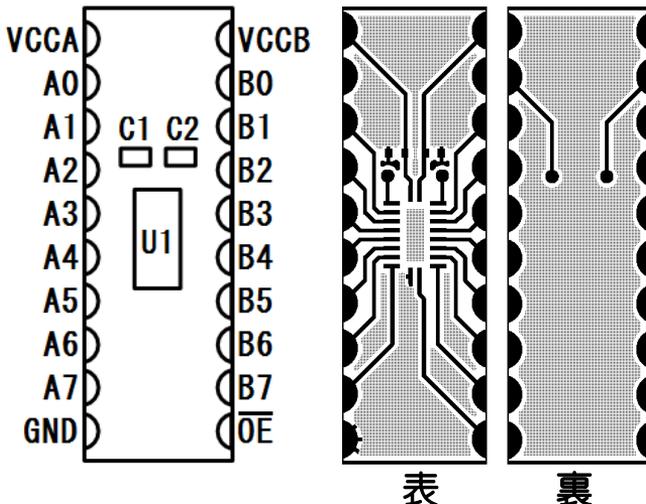
特徴

- 1. 6.5V～5.5V間で双方向レベル変換が可能
- 1つで最大8本の信号線（8ビット）に対応
- 自動信号検出により方向制御信号が不要
- FXMA108とパソコンが実装済み
- DIP形状のICと同様な使い易さ
- 基板に直付で実装高さを低減

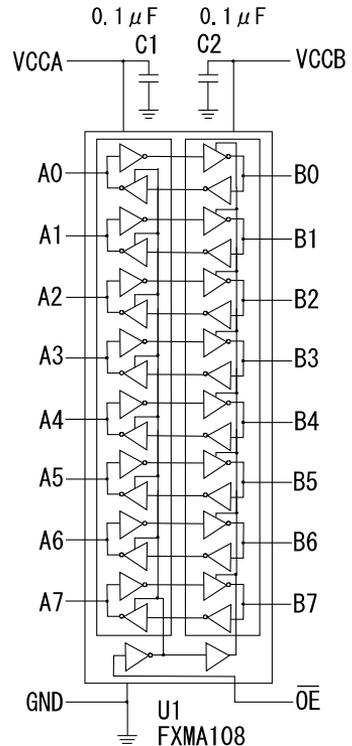
モジュール仕様

電源電圧：1. 6.5V～5.5V
 （絶対最大定格：7.0V）
 寸法：25.4 x 8.13mm
 厚さ：1.90mm（最大）

ピン配置・パターン図



ブロック図



OE（アウトプットイネーブル）端子は、負論理入力となっておりますので、LOWにすることで出力が有効となります。HIGHにすると出力端子はハイインピーダンス状態になります。OE端子に印加する電圧は、VCCA（A側の電源端子）以下がメーカー推奨値となっております。なお、絶対最大定格は7.0Vです。